

OSC2023 Online/Fall



<http://www.postgresql.jp>

# 超初級PostgreSQL入門

# 自己紹介

---

喜田紘介 [@kkkida\\_twtr](https://twitter.com/kkkida_twtr)

日本PostgreSQLユーザ会 理事長  
エクスチュア株式会社 Data Specialist

DB技術が進歩を続けるなかで、RDBの価値？需要あるの？という話も聞いたり。  
そんな中でも、幸いなことにPostgreSQL人気の高まりは日々感じています。

PostgreSQLが好きな人も、DBが好きな人も、これから勉強する人にとっても、親しみやすい  
コミュニティであり、その環境やつながりを思い思いに使っていただいて、皆さまにとって  
何かしらを得られる場を作っていきたいと思っています。

# 本日のアジェンダ

---

データベースとは？なぜ必要？

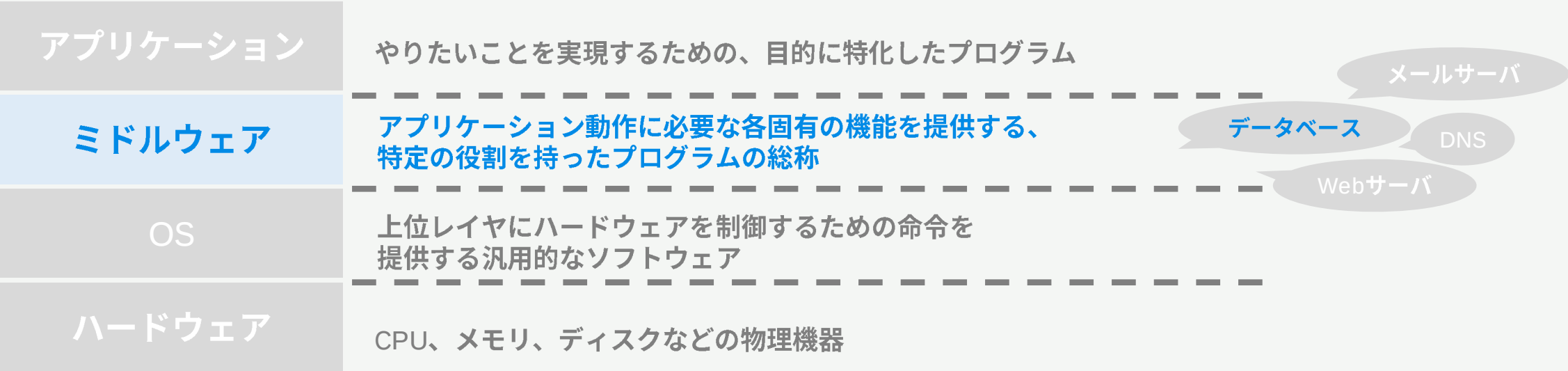
PostgreSQL入門

SQL開発とデータベース管理

# データベースとは？なぜ必要？

# データベースとは？データの一元管理とは？

## データを一元管理するためのミドルウェア



## データの一元管理とは

### データは現代社会を維持する根幹

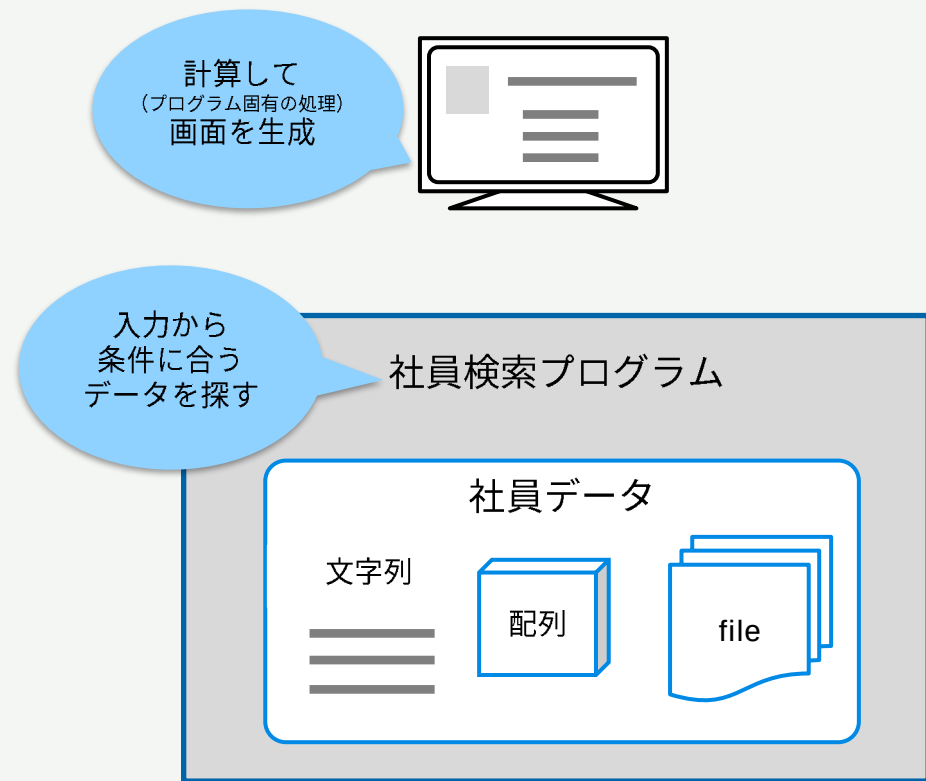
- ✓ 間違っってはいけない
- ✓ 失われてはいけない
- ✓ 適正な手段を経て参照・修正が可能

アプリケーションを都度開発するのではなく、データの管理に特化したレイヤを設ける

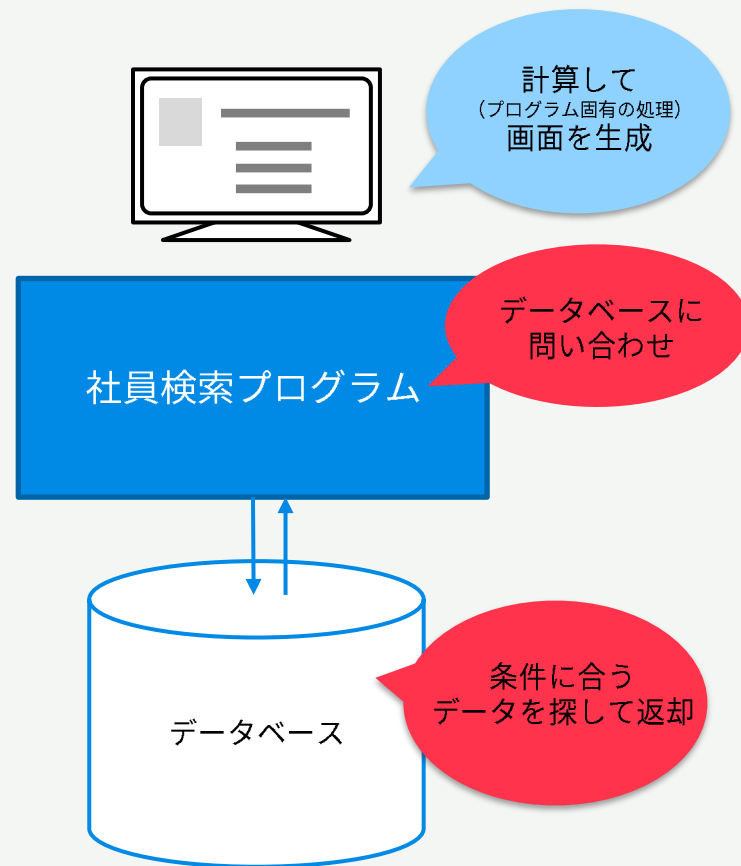
- ✓ 1箇所に統合することで正しさを保証
- ✓ 1箇所に統合することで故障から保護
- ✓ いつでも、だれでも参照・修正（正しい権限を持つ限り）

# プログラムとデータの分離

## プログラム内部にデータを持っている例

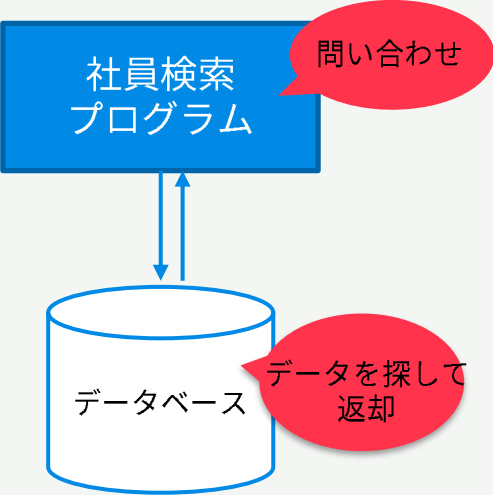


## データベースにアクセスするプログラム



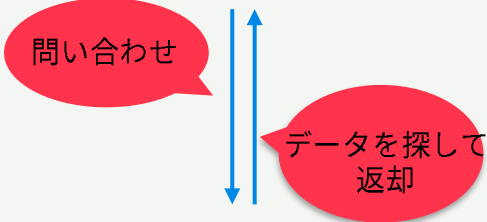
# データベースへの問い合わせ

データベースへのアクセスはSQLという標準化された問い合わせ言語を用いる



```
SELECT 社員番号、名前、部署
FROM メンバー表
WHERE 部署 = 営業
```

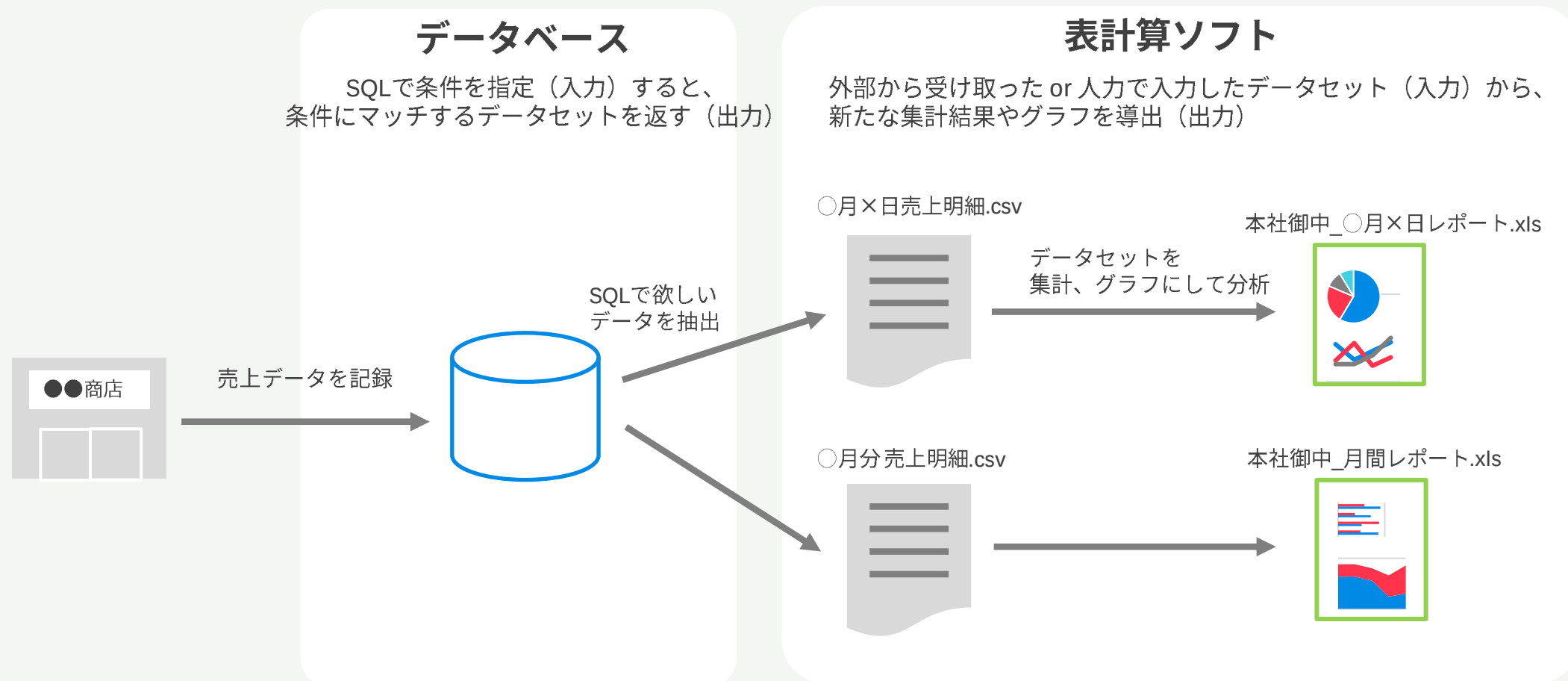
| 社員番号 | 名前 | 部署 |
|------|----|----|
| 102  | 佐藤 | 営業 |
| 104  | 高橋 | 営業 |



| 社員番号 | 名前 | 部署 | メールアドレス            |
|------|----|----|--------------------|
| 101  | 田中 | 技術 | tanaka@mail.com    |
| 102  | 佐藤 | 営業 | sato@mail.com      |
| 103  | 加藤 | 技術 | kato@mail.com      |
| 104  | 高橋 | 営業 | takahashi@mail.com |
| 105  | 稲葉 | 本部 | inaba@mail.com     |

# データベース vs 表計算ソフト

「表形式でデータを保管するもの」と理解されがちだが、利用目的が異なる





# PostgreSQL入門

多機能、高性能、かつオープンソースのリレーショナルデータベース管理システム（RDBMS）

- INGRES('70),POSTGRES('80)由来の歴史  
（カリフォルニア大学バークレイ）
- BSDライセンス（に似た）利用しやすいライセンス
- 特定のオーナー企業がない

バージョン

| 6.0    | 7.0    | 8.0                      | 9.0                   | 10以降                             |
|--------|--------|--------------------------|-----------------------|----------------------------------|
| SQLに対応 | WALに対応 | Windows対応<br>VACUUMの弱点改善 | レプリケーション構成<br>パラレルクエリ | 論理レプリケーション<br>パーティショニング<br>開発者体験 |

基本機能の実装

基本機能の改良・発展

高度な要件に応じた機能を充実

# PostgreSQLの主要機能

## 3rd Party Tools

クラウド統合

SQL Hint

拡張インデックス

マルチマスタ  
レプリケーション

データ連携  
移行ツール

監査ログ取得

## PostgreSQL 近年の強化ポイント

内部ロック改善

待機イベント

自動Prewarm

参照可能  
レプリケーション

外部データラッパ

行単位アクセス制御

テーブル  
パーティショニング

パラレルクエリ

JITコンパILING

論理レプリケーション

豊富な計画タイプ

PL/pgSQL

## RDBMSの基本

MVCC

行レベルロック

無停止バックアップ

論理バックアップ

ユーザアクセス制御

システムカタログ

COMMIT  
ROLLBACK

変更履歴 (WAL)

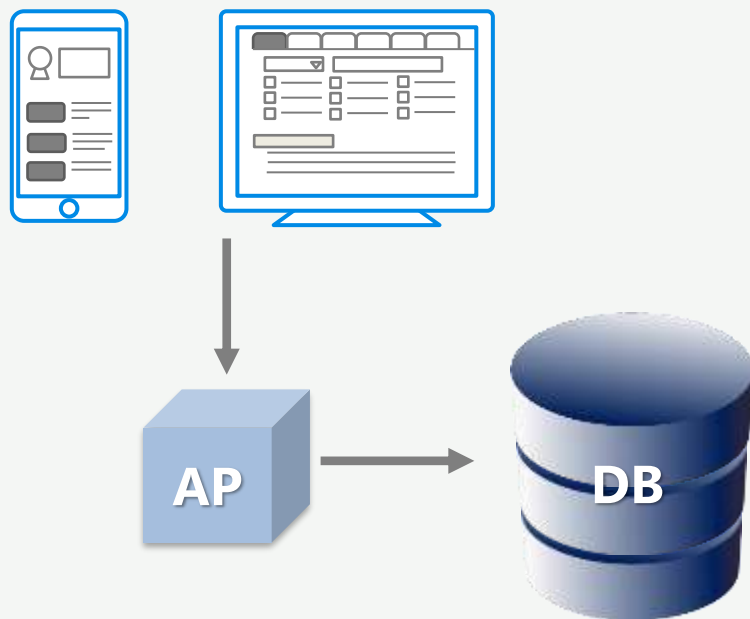
PITR

制約

標準SQL

インデックス

## リクエストに対して正しい結果を高速に返す



### READ

求める結果を高速に  
方法はお任せ

- ✓ WHERE条件にマッチ
- ✓ 聞いた時点のデータ
- ✓ 非手続き型

### WRITE

データを間違わない  
失わない

- ✓ 正しいデータの維持
- ✓ データ保全

### OTHER

いつでも使える  
安心・安全

- ✓ 可用性
- ✓ セキュリティ
- ✓ 各種調査用の情報

## 高度な要件への対応

パレルクエリ

豊富な計画タイプ

テーブル  
パーティショニング

内部ロック改善

論理レプリケーション

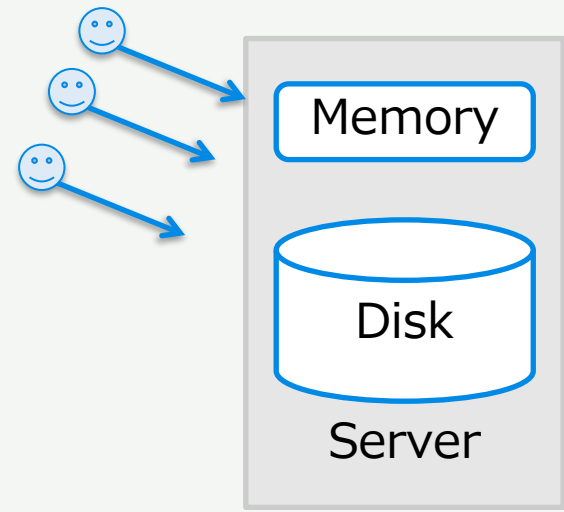
PL/pgSQL

待機イベント

参照可能  
レプリケーション

行単位アクセス制御

# ハードウェアの限界を超えて必要な機能を実現する



- 性能の観点では、メモリのみで処理を続けることが理想  
ただしデータは永続化したい
- 変更履歴をシーケンシャルI/Oでディスクに保存する事で、  
性能影響を抑えて永続化

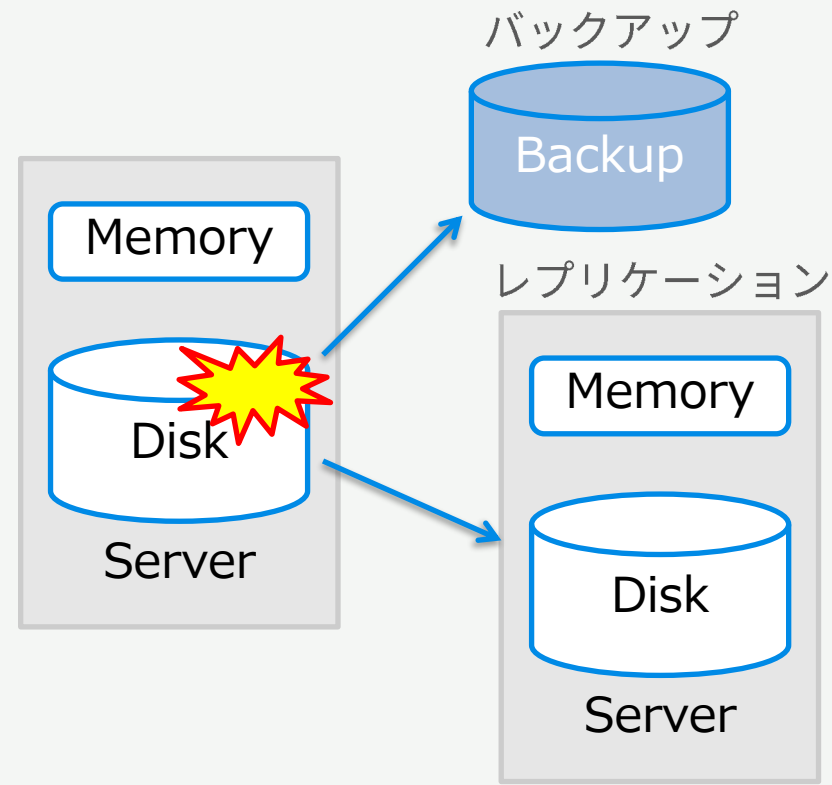
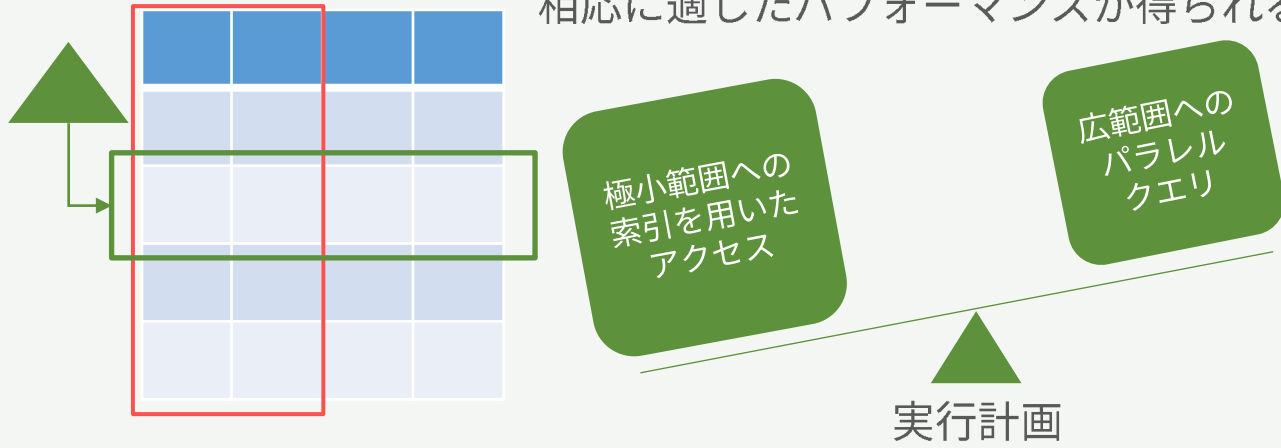
シーケンシャル  
I/Oの負荷

 << 

ランダム  
I/Oの負荷

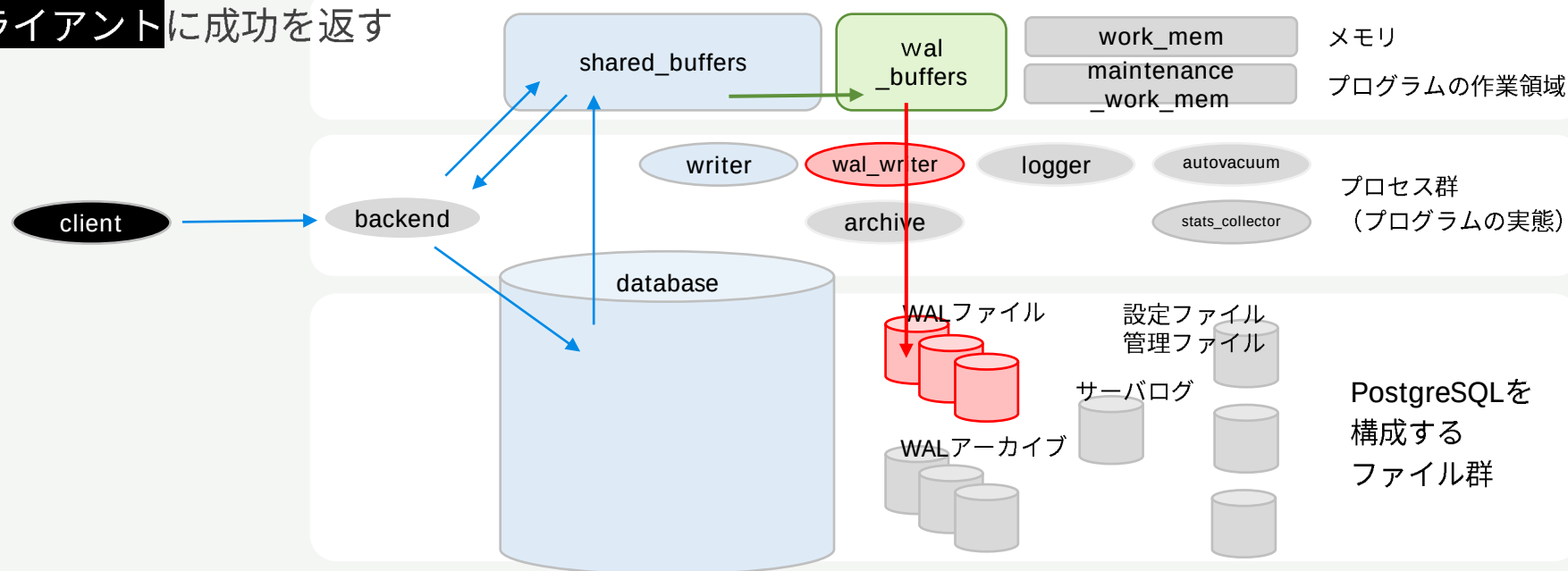
```
SELECT 名前、TEL  
FROM メンバー表  
WHERE 社員番号
```

- 集合全体が何行であっても  
そこから取り出す結果が何行であっても  
相応に適したパフォーマンスが得られる



## 共有バッファ上の更新+WALによる変更履歴の永続化

- ① **クライアント**から更新処理を発行
- ② backendプロセスが**必要なデータを共有バッファから探す**
- ③ バッファ上に無い場合は、**ディスクの該当ブロックをバッファに載せる**
- ④ 変更内容を**WALバッファ上のWALレコードとして作成**
- ⑤ 共有バッファ上の**データを更新**
- ⑥ クライアントが変更を確定(COMMIT)すると、**WALレコードをWALファイルに永続化**し、  
WAL書き込みが成功したら**クライアント**に成功を返す

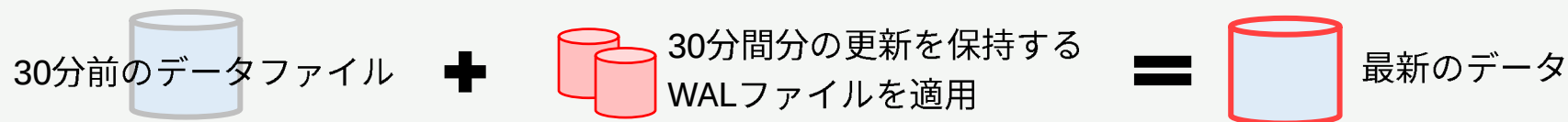


# PostgreSQLのバックアップ

ディスクに永続化されたデータは復旧のために利用可能

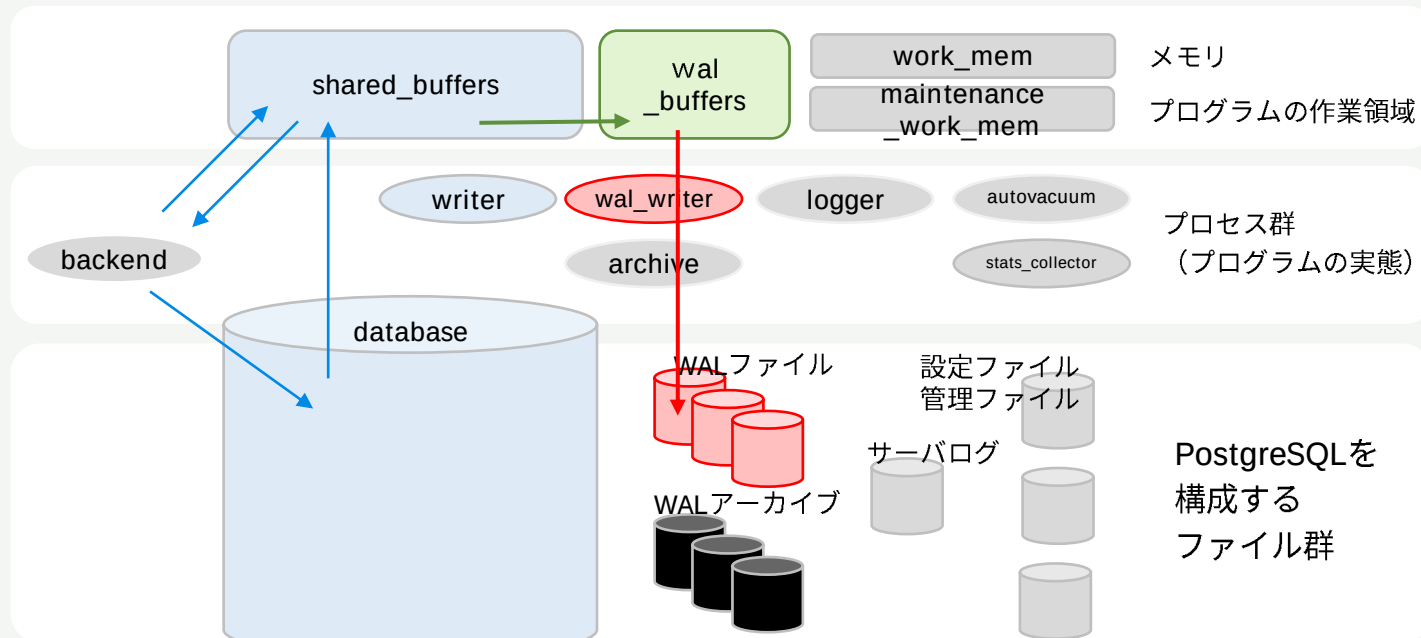
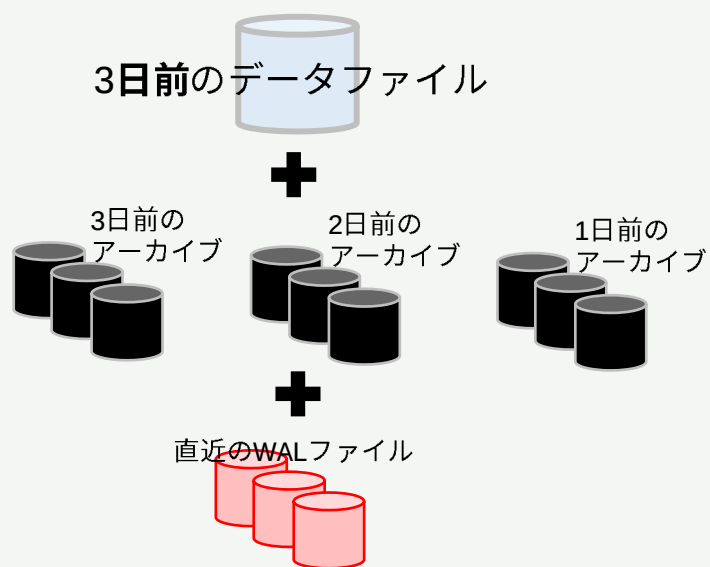
共有バッファ上のデータは、データファイルに定期的書き込まれる（例：30分間隔）

データファイルにまだないデータはWALファイルに永続化されている



ただし、WALファイルは上限サイズを超えないよう循環されるため、無限にさかのぼって保持することは不可能

WALファイルをユーザ管理のもと別領域に退避するアーカイブ機能を利用



# SQL開発とデータベース管理



# アプリ開発者とデータベース管理者

データベース初学者にとって、今取り組んでいる業務/課題は  
アプリ開発観点？データベース管理者の観点？を理解することは非常に重要

## アプリ開発者

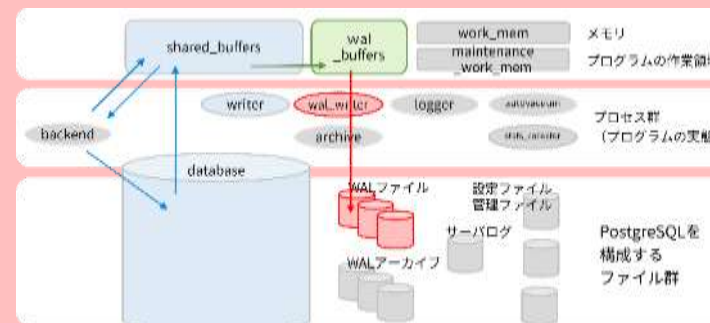
データモデリング  
SQL開発  
パフォーマンス調査

SELECT 名前、TEL  
FROM メンバー表  
WHERE 社員番号



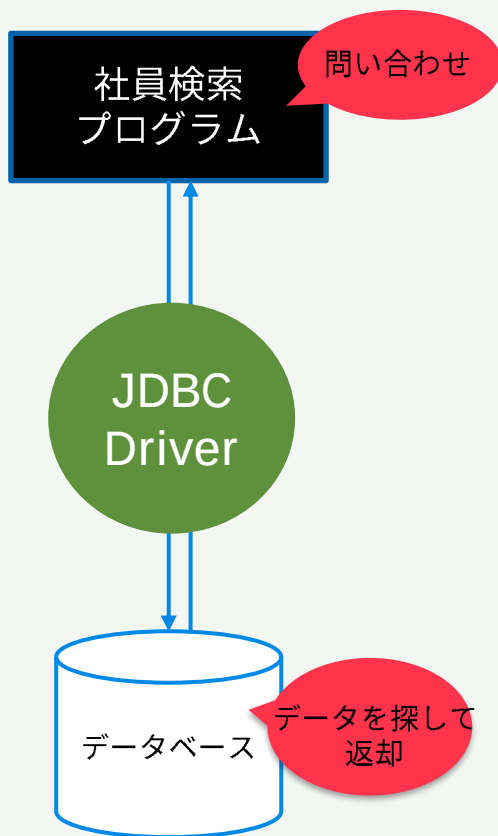
## DBA、インフラ管理者

PostgreSQLの設計・実装  
メンテナンス操作



# アプリケーションデベロッパー：SQLや業務アプリケーションのコーディング

業務アプリ開発の仕事の中で、Java等アプリケーションと一緒にSQLを書く



## PostgreSQL用の接続定義

PostgreSQL開発コミュニティで公開しているJDBCドライバを利用

## PostgreSQLへの問い合わせ

問い合わせそのものは  
Javaプログラム中にSQL文を直接記述

## 結果の受け取り、整形、エラー制御

Javaプログラムとして受け取った  
データをどう使うかを記載

```
import java.sql.Connection;
import java.sql.DriverManager;
import java.sql.ResultSet;
import java.sql.SQLException;
import java.sql.Statement;

public class PostgreSQLAccess {

    private static final String DB_URL = "jdbc:postgresql://localhost:5432/mydb";
    private static final String USER = "myuser";
    private static final String PASS = "mypassword";

    public static void main(String[] args) {
        try {
            // PostgreSQL JDBCドライバをロード
            Class.forName("org.postgresql.Driver");

            // データベースへの接続
            Connection connection = DriverManager.getConnection(DB_URL, USER, PASS);

            // SQLクエリの実行
            Statement statement = connection.createStatement();
            ResultSet resultSet = statement.executeQuery("SELECT * FROM mytable");

            while (resultSet.next()) {
                // レコードのデータを取得
                int id = resultSet.getInt("id");
                String name = resultSet.getString("name");
                System.out.printf("ID: %d, Name: %s\n", id, name);
            }

            // リソースを閉じる
            resultSet.close();
            statement.close();
            connection.close();

        } catch (ClassNotFoundException e) {
            System.out.println("PostgreSQL JDBC Driver is not found. Include it in your library path.");
            e.printStackTrace();
        } catch (SQLException e) {
            System.out.println("Connection failed. Check output console.");
            e.printStackTrace();
        }
    }
}
```

## 現実世界の事実をコンピュータで扱うために「モデル化」する

### 関係モデル

- ✓ 事実のモデル化のための1つの方法
- ✓ システム開発の容易さから最も普及

商品一覧

| 種類  | 金額   | 産地  |
|-----|------|-----|
| りんご | 200円 | 青森産 |
| みかん | 50円  | 愛媛産 |
| バナナ | 100円 | 沖縄産 |

在庫

| 種類  | 個数   |
|-----|------|
| りんご | 50個  |
| みかん | 300個 |
| バナナ | 20房  |

売上実績

| 日時    | もの  | 個数  |
|-------|-----|-----|
| 9:00  | りんご | 1個  |
| 9:01  | りんご | 2個  |
| 10:00 | みかん | 10個 |

#### 果物屋の販売業務をモデル化

- ・この形で表現しきれないケースを考えてください
- ・表現しきれない=モデル化の誤り
- ・どのような形なら解決できますか？

現実世界の事実をコンピュータで扱うために「モデル化」する

関係モデル

- ✓ 事実のモデル化のための1つの方法
- ✓ システム開発の容易さから最も普及

商品一覧

| 種類  | 金額   | 産地  |
|-----|------|-----|
| りんご | 200円 | 青森産 |
| みかん | 50円  | 愛媛産 |
| バナナ | 100円 | 沖縄産 |
| りんご | 150円 | 山梨産 |

在庫

| 種類  | 個数   |
|-----|------|
| りんご | 50個  |
| みかん | 300個 |
| バナナ | 20房  |
| りんご | 30個  |

売上実績

| 日時    | もの  | 個数  |
|-------|-----|-----|
| 9:00  | りんご | 1個  |
| 9:01  | りんご | 2個  |
| 10:00 | みかん | 10個 |
| 10:05 | りんご | 2個  |

果物屋の販売業務をモデル化

- ・この形で表現しきれないケースを考えてください
- ・表現しきれない=モデル化の誤り
- ・どのような形なら解決できますか？

別の産地のりんごが商品に加わったとき、在庫や売り上げ実績が破綻

商品一覧

| 商品ID | 種類  | 金額   | 産地  |
|------|-----|------|-----|
| 001  | りんご | 200円 | 青森産 |
| 002  | みかん | 50円  | 愛媛産 |
| 003  | バナナ | 100円 | 沖縄産 |
| 004  | りんご | 150円 | 山梨産 |

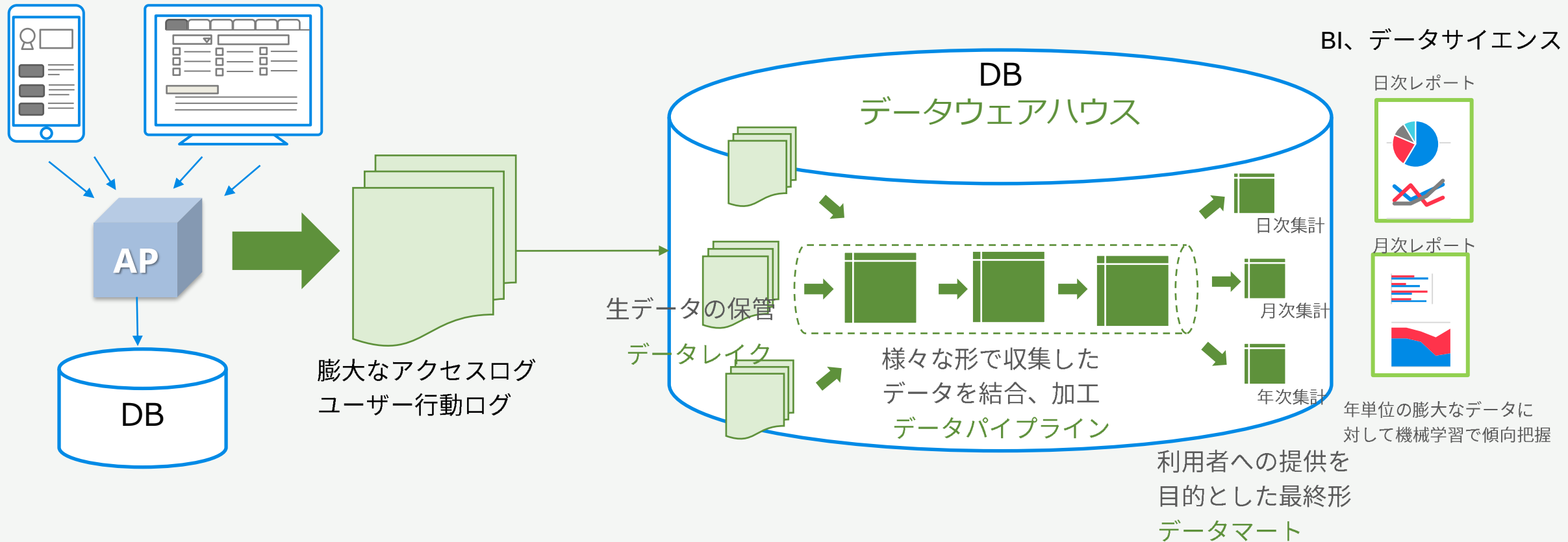
在庫

| 商品ID | 個数   |
|------|------|
| 001  | 50個  |
| 002  | 300個 |
| 003  | 20房  |
| 004  | 30個  |

売上実績

| 日時    | 商品ID | 個数  |
|-------|------|-----|
| 9:00  | 001  | 1個  |
| 9:01  | 004  | 2個  |
| 10:00 | 002  | 10個 |

## データドリブン時代の大量データ処理を担う専門領域



アプリケーションに対して常に安定的にデータベース機能を提供するために



# アプリケーション

[illegible]

```
SELECT 名前、TEL
FROM メンバー表
WHERE 社員番号
```



## DBA、インフラ管理者

 構築・メンテナンス

監視 監査

 運用処理開発、手順整備

 バックアップ計画

 コスト・ライセンス管理



## おわりに

PostgreSQLやデータベース、SQLを学習することは

- ✓ あらゆるアプリケーション開発
  - ✓ 企業のDXやデータドリブン経営といったトレンドの領域
- に無くてはならない必須知識（かつ、学習コストは低め）

## はじめてのデータベース学習にPostgreSQLを用いる理由

- ✓ 無償で配布されている または 各社クラウドサービス上にラインナップされ、どんな学習環境でも用意できる
- ✓ SQL標準に準拠し、幅広いSQL構文・機能を学習できる
- ✓ 日本語マニュアルや技術記事が豊富にヒットし困りごとを解決しやすい

## PostgreSQLの最新情報にアクセス



Slack: postgresql-jp  
<https://tinyurl.com/pgsql-jp-slackin>



The screenshot shows the official website for the PostgreSQL Conference Japan 2023. The header features the PostgreSQL logo and the text '日本PostgreSQLユーザ会' (Japan PostgreSQL User Group). Below the header, there's a navigation bar with links like 'ホーム', 'ユーザ会', '資料', 'お問い合わせ', 'ダウンロード', 'FAQ/ドキュメント', 'イベント', 'ニュース', and 'カレンダー'. The main content area is titled 'PostgreSQL Conference Japan 2023 (2023-11-24)' and includes details about the event, such as the date (November 24, 2023), time (10:00 - 18:00), and location (Tokyo). It also provides contact information for the event, including a website URL, email, and phone number.

PostgreSQLカンファレンス2023  
<https://www.postgresql.jp/jpug-pgcon2023>